

旭神

旭神市民委員会
旭神社会福祉協議会

第38号(令和3年3月25日)

発行責任者/藤井貞幸

印刷所/アドヴァンス
森下一男



本年の活動を振り返って

旭神市民委員会
会長 藤井貞幸

ようやく厳しい冬が過ぎ少し春の兆しがみえてまいりましたが、旭神市民委員会各員の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと心からお慶び申し上げます。

会員の皆様もご承知のように、新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大し国内に於いても非常事態宣言が10都府県に発動されており、道内に於いて非常事態宣言は出されていませんが、全道的に拡大しておりクラスターが発生するなど未だ終息の見通せない事態が続いております。旭川市に於いても毎日のように感染が報道され非常に危惧しているところでもあります。会員の皆様にも不要不急の外出自粛を余儀なくされ不自由な生活を送られていることと思

いますが、これからも引き続き密を避けて手洗いを徹底してこの困難を乗り越えて戴きたく願うばかりです。2月末からコロナに対するワクチン接種が医療従事者から始まるようですが、全国民に行き渡るまでしばらくかかると思われれます。さて、旭神地区の本年度各種事業であります。ほとんど中止せざるを得ない状態となりました。この新型コロナウイルス感染症が、一日も早く終息し通常の生活に戻り各種事業に取り組むことが出来るよう願うものです。

本年度開催出来なかつた旭神盆踊りの夕べは旭神市民委員会が主体となり「子供たちに夢とロマンを、お年寄りに感謝の気持ち、地域が健全で明るく活性化すること」を合言葉に新年度は8月中旬に計画致します。又、

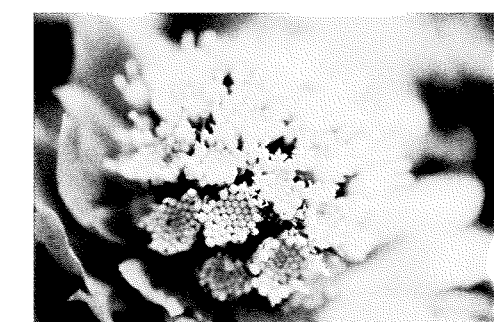
本年度の旭神敬老の集いは、祝賀行事を中止し対象者の方に記念品を贈呈致しました。新年度は地域における高齢者の皆様に労いと感謝の気持ち込めて9月中旬に開催出来るよう旭神市民委員会が主体となり旭神社会福祉協議会のご協力を戴き進めたく思います。

上記以外にも市民委員会の各専門部会で計画された諸事業を各单位町内会と連携を取りながら取り進めたく思います。
※ 令和2年度総会でご承認戴きました神楽地区市民連絡協議会加入について正式に加入致しました。旭神を含め16地区で運営することとなります。8月27日各市民委員会(11人)から市に対する要望書を提出し、市の担当者(23人)それぞれから回答を得てきまし

た。
まとめに本年度の各種事業はほとんど中止となりましたが、今後も旭神地区が明るく住みよい安心安全な街づくりのために、更なる努力をしてまいりますので、会員の皆様方には互いに手を携えて、単位町内会を主軸とした旭神市民委員会の事業運営に特段のご尽力ご協力を宜しくお願い致します。

た。
まとめに本年度の各種事業はほとんど中止となりましたが、今後も旭神地区が明るく住みよい安心安全な街づくりのために、更なる努力をしてまいりますので、会員の皆様方には互いに手を携えて、単位町内会を主軸とした旭神市民委員会の事業運営に特段のご尽力ご協力を宜しくお願い致します。

ネコヤナギ (町内忠別川河川敷にて)



町内会の活動状況

町内会活動について

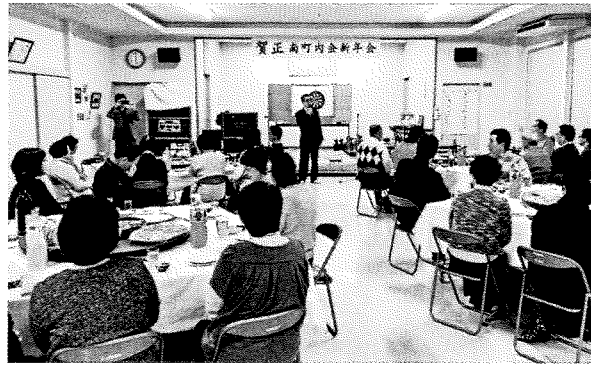
旭神南町内会
会長 藤井貞幸

本年度事業実績につきまして、何処の町内会も同じだと思えますが、新型コロナウイルス感染拡大によって事業の出来ない状態



ありました。また、コロナワクチンの接種が2月下旬医療従事者から随時始まるように報道されており、1日も早く普段の生活に戻れるよう期待せずにはいられません。さて、当会が当初

計画しながら実施出来なかった事業について、前年度実施した二大行事の内容をご紹介します。例年5月に行っており、一斉清掃は町内一円とさくら公園及びトイレ（東町内と1年交代）の清掃、終了後さくら公園



で親睦焼肉パーティーを開催しております。

又、新年会はみどり野会館で開催しており豪華景品の当たる内容ですが、先にダーツを投げ、順位を決めその順番によって、ひもに繋がれている景品を引きます何が当たるか分からない

い為大変盛り上がりがあります。料理は調理部に依頼し、熱いもの冷たいものを出してくれる職員がついてくれ非常に美味しく戴くことができ大変満足です。その他としては、秋の一斉清掃・東町内会と合同夏季ラジオ体操・古紙回収・であります。まもなく新年度になりますが、コロナが落ち着き各種事業に取り組むことが出来るよう期待するとともに今後共会員相互の連帯感を高め明るく住みよい安心安全な町内会を目指してまいります。

旭神第二町内会活動報告

旭神第二町内会
会長 芦野 和範

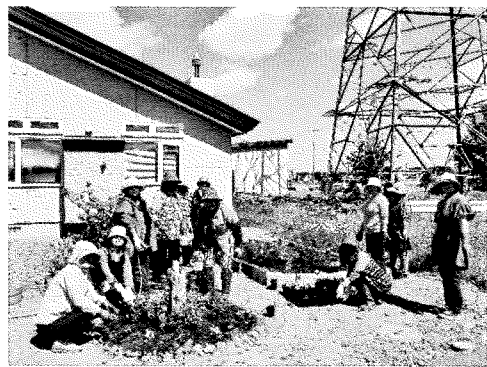
旭川市より新型コロナウイルス対策に基づき町内会活動の自粛依頼もあり、旭神町第二町内会におきましてもメインの行事を中止しております。

本年度に行った活動としましては、町内総会・春と秋の道路清掃と会館清掃・花壇の花植えと草刈・2ヶ月ごとの古紙回収です。楽しみとしていました夏の親睦会と新年会は中止としました。旭神市民委員会の主だっ



た行事も中止となりましたので、家に閉じこもるほんとうに淋しい1年でした。

ポン川沿いの桜並木で、枯れた桜5本の植樹を「旭川市を緑にする会」に要望しまして、来年度工事になります植樹していただけることになりました。



さらに、旭神町第二町内会館の修繕工事の補助金を旭川市に申請しています。この会館は建設してから32年を経過していますが、メンテナンスもしていないので屋根・外壁ともに劣化しており、早急に修繕工事が必要です。今後も永く会館を利用するにあたり、町内の積立金も利用



北町内会活動状況報告

旭神北町内会
広報部長 福田 賀仁

して修繕することに役員会において決定しました。補助金の採択は来年度になりますが、良い結果になることを望んでいます。
早くコロナ禍が終息して町内会の皆さんと、楽しく語らい飲食できる日を待ち望んでいます。

旭神北町内会は会員・賛助会員合わせて約110戸で活動しています。
今年度はコロナ禍で各行事が活動自粛により中止せざるを得



ない状況でした。残念ながら焼肉パーティー、新年会等の親睦会も行うことができませんでした。それでも、最低限の町内会活動を行っているのは、町内会皆様のご協力があったことと思います。

○今年度の活動状況報告

春の清掃（町内会員86名参加）
秋の清掃（町内会員76名参加）
春、夏、秋、冬の交通安全市民総ぐるみ運動への参加（役員が輪番制を取り、交通部長の負担減を図っています）

古紙回収（婦人部の担当を含め年4回実施。5月、8月、12月、2月）

花壇づくり（毎年恒例の、旭神6町内会女性部による花壇つ

くりを行いました）

町内会のパークゴルフ大会（第17回を迎え、17名が参加しました）

町内会員の皆様の日頃のご参加・ご協力に感謝を申し上げます。今後とも会員間の交流・親睦を図り、よりよい町づくりをしていきたいと考えています。



一年を振り返って

旭神西町内会
会長 石澤 敬治

未だに終息する気配の見えないコロナ。とにかく今年度は、町内会はおろか、市民委員会、社会福祉協議会においてもほとんどの行事が中止という異常な

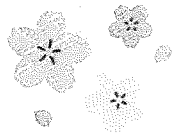


状態が続きました。旭神西町町内会では春の観桜会、秋の観楓会は会員間の親睦の中心的な事業として長年に渡り続けられてきました。

この辛い一年を振り返ると、事業ができないばかりか不要不急な外出規制等あってあまり経験することのなかった事態に戸惑うばかりの一年であったと思います。

旭川市での大規模なクラスターも終息し、今では新規感染

者も落ち着きを見せておりあと一歩で元通りの生活に近づいている気配が見えてきました。令和三年は何とかこれまで通りの生活や事業ができることを信じています。
当たり前のことを当たり前にできるような日常が来ることを願うばかりです。また、この間、一年以上にわたり医療業務に従事されている方々においては、私たちが軽々に語ることができないぐらい感謝に堪えません。一刻も早く終息し日常の生活に戻れることを心より祈っています。



旭神みどり町内会活動状況

旭神みどり町内会
広報部長 植村 博行

旭神みどり町内会は会員・賛助会員合わせて約100戸で活動しています。今年度は役員が改選され2年目を迎え、これまで以上に町内会活動を活性化させようと意気込んでいたところでしたが、新型コロナウイルスの影響で、予定していたほとんどの町内会行事を中止せざるを得ない状況となってしまいました。それでも、定期的に「旭神みどり町内会だより」を発行し、町内会の現状や会員にとって有益な情報を発信してきました。

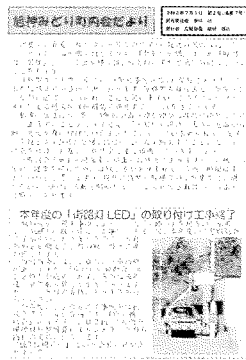


町内会環境整備の懸案事項であった水銀灯からLEDの街灯の取り替えについては、今年度は22灯取り替えることができました。また、「3密」を避けながら、「秋の清掃及び花壇の床耕し」

については実施することができ、久々に多くの会員が顔を合わせた場面を設定することができました。また、青少年育成部が企画する「ラジオ体操」や「親子花火大会」も中止になりました。

また、役員が全小中学生の子ども達を激励するために景品を配付するなど、「コロナ禍でもできること」をそれぞれの立場で考えながら進めることができました。

まだまだ新型コロナウイルスの脅威は消えず、次年度についても制約の多い中での活動となりそうですが、今年度の経験を活かし、会員の健康と安全を第1に考えながら「コロナ禍でもできること」に取り組んでいきたいと考えています。



旭神東町内会の一年

旭神東町内会
会長 畠山 徹

昨年4月、八十嶋前会長からの任を受け、会長となつて1年が経とうとしています。新型コロナウイルスの感染拡大により、町内会及び市民委員会の行事がほぼ中止の状態と成りました。

例年であれば、春の町内清



掃・古紙回収に始まり、6月には会員の親睦を図る、焼き肉パーティーを開催、7月には、老若男女が集う夏休みのラジオ体操、終了日の翌日には親子打ち上げ花火大会、8月に旭神盆踊りの夕べに参加、10月は秋の町内清掃・古紙回収、活動後半



ンドルですが、東町内会では「親子で造ろう交通安全雪だるま」を引き続き計画し、雪だるまを造り、皆でブタ汁とおにぎりを食べて、冬の日を楽しく過ごす行事も継続しています。

中央町内会活動報告

旭神中央町内会
会長 熊田 順一

令和2年度における当町内会の活動は、コロナ禍の影響により、大半の行事が中止にせざるを得ませんでした。

その中で、春と秋の一齐清掃は大勢の会員の協力を得実施しました。

秋の清掃に関しては、平成29年よりみどりの会館周りの草取りを実施し、本年度もボラン

は毎年近郊の温泉施設を利用した新年会で、多くの会員の参加で楽しい一時を過ごせる一方で、今後も続けて行きたい行事です。

一昨年で終了したアイスキャ



コロナ禍一日も早く終息し、大勢の会員と懇親できることを祈っております。

ティア袋で12個の雑草を抜き取り、除草剤を散布し終了しました。



コロナ禍のなか毎年大盛況だった盆踊りの夕べを始め主だった今年度予定の行事が中止自粛する事態となり非常に残念な一年となりました。

※中止となった行事

早朝 ラジオ体操の取り組み



旭神地域真夏の最大イベント 盆踊りの夕べ



旭神ふれあい 芸能のつどい



旭神敬老のつどい



旭神地区子供のつどい



小学生と高齢者のふれあい餅つきのつどい



新型コロナウイルス感染予防について

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。

手洗いは、石けんと流水で丁寧にすることで、十分にウイルスを除去できます。

流水で手洗いができない場合には、アルコール消毒液なども効果があります。

アルコール消毒液に過敏に反応したり、手荒れの心配がある場合には、使用を控え、流水でしっかり洗うなどの対応をしましょう。

また、新型コロナウイルス感染症患者が発生している地域へ行った方は2週間程度は健康状態に留意し、軽微な症状（頭痛や咽頭痛、倦怠感など）でも自覚した場合は学校や仕事を休み、外出を控えるなどの対応をお願いします。

一人一人ができる感染症対策への御協力をお願いいたします。

感染症対策への御協力をお願いします

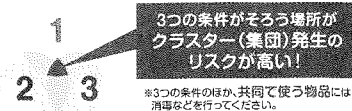
新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をお願いします

3つの「密」を避けましょう!

- ①換気の悪い 密閉空間
- ②多数が集まる 密集場所
- ③間近で会話や発声をする 密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター（集団）の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



※3つの条件のほか、共用で使う物品には消毒などを行ってください。

旭神市民委員会 旭神社会福祉協議会 厚労省 コロナ 対策



編集後記

第38号広報は旭神町内の令和2年度の行事などを紹介する紙面となっております。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い町内会の主な行事も中止となってしまいました。次年度は、新型コロナウイルスが終息し開催できることを期待します。

今後とも広報部は旭神地区のいろいろな活動を皆様のご協力いただきながら紙面でお知らせすべく努力して参ります。

- 編集委員長 米田登喜夫
- 委員 高田義昭
- 委員 植村博行
- 委員 大西正人
- 委員 竹内公孝
- 委員 横堀貴弘
- 委員 山雅
- 委員 福田賀仁

旭神社協だより

令和2年度を振り返って

今年度は会員の皆様も周知のとおり、コロナ禍の影響で社会全体が、行事・催事等のほとんどが中止を余儀なくされました。旭神社会福祉協議会も、ほとんどの行事が中止に追い込まれました。「総会」も代議員の方々から委任状を頂き理事会で承認を得た次第です。私の所属する他の各団体においても、「総会」「会議」等は全て書面議決という変則的な方法で開催されていきました。これ

もコロナ禍で自粛が優先となり、やむを得ない措置です。

次に、旭神社協の行事についてですが、「ふまねつと運動」は後段の記事について説明します。8月30日理事会を開催して、2大イベントである「旭神ふれあい芸能のつどい」「小学生と高齢者のふれあい餅つき」のつどいについて協議した結果、実施を不安視する意見が圧倒的で中止の結論に至りました。

森下 記

「ふまねつと運動」は様子を見ながら実施しました

北海道・旭川の状況を踏まえ、6月～10月の第4金曜日午後1時から計5回実施しました。



マスク着用の徹底、テーブル・椅子を消毒をし、玄関上り口では手にアルコール消毒・体温測定を実施しながら会場に入りました。椅子もソーシャルディスタンスを取りながら、設置して臨みました。

又、サポーター(指導員)の方々工夫を凝らして、進行して頂きました。更に40分間に一度の割合で窓を開けて、換気に考慮しました。大声を出さない・ハイタッチもなし。休憩時も静かに(コミュニケーションも最低限の範囲でしました。)

慎重に開催しましたが、11月に入ると、旭川でもクラスターが拡大したことにより、11月から3月まで、再度中止せざるを得なくなった次第です。

今年も街頭募金を実施しました

10月6日(日)コープさっぽろ(ツインハーブ店)様の入口前2ヵ所をお借りして、旭神社協役員8名が市社協のマニュアルに基づいて実施しました。1時間半程度でしたが、大口募金をして頂いた方もおり、4,567円もの募金が集まったことにお礼を申し上げます。翌日市社協に持参しました。



なお、企業様を訪問して大口募金として頂いておりましたが、今年はコロナ禍のこともあり振込み依頼となりました。振り込んで頂いた企業様に感謝を申し上げます。

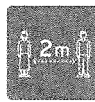
旭神社会福祉協議会活動

- ◎ふれあいサロン事業として「ふまねつと運動」
- ◎地域特性を活かした事業として「旭神ふれあい芸能のつどい」「小学生と高齢者のふれあい餅つき」のつどい(市社協から助成金を頂いて活動しています)
- 他に
- ◎旭神敬老のつどい(市民委員会)への協力
- ◎街頭共同募金活動
- ◎大口共同募金活動(旭神に所在する事業所訪問)
- ◎安心見守り事業(年末訪問)
- ◎市社協・共同募金委員会等会議出席



新北海道生活スタイルを徹底しましょう!

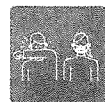
まだ、先が見えないコロナウイルス禍。会員の皆さんは充分気をつけながら日常過ごされていると思いますが、今の気遣いを是非継続を心がけましょう。



い実は、さよをとって



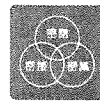
手を洗おう



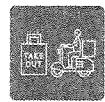
咳エチケット



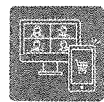
換気をしよう



3つの「密」をさげよう



デリバリーやオンラインを上手に使おう



オンラインを上手に使おう



地区の「社会福祉協議会広報誌」は、赤い羽根共同募金の助成を受け発行しています。

